

保小連携だより

H 2 8 . 6 . 9

NO. 2

～ 保育所の活動（年長児）～ その1～

① おうちの人と登園 〈8：00～9：00の間で〉

② 登園したら必ずすること



おたよりのノート
日にちにシールを貼る



お弁当（ごはんのみ）
をしまう



名前を見て
手をふくタオルをかける



スマックをたたむ



水やりをする

③ 自由遊び

探求心 思考



あおむし
いないかな？

探求心



石をみつけたよ

運動



転がし

ドッジ

共生

規範

運動



お山を

作ったよ

探求心

共生



電車ごっこ

ガッタン ゴットン

探求心

共生



④ 朝の会をする。(お当番さん)



先生 おはようございます。
みなさん おはようございます。
今日の日には、
6月9日木曜日です。

⑤ みんなで「さつまいも植え」



先生の説明を聞く【目で聞く練習】。暑い中、一本一本 葉っぱを上にして土をかぶせていきます。

⑥ 給食 準備

給食当番



⑦ 自由遊び

⑧ 鼓笛の練習

⑨ お迎え(帰宅)

★ 年長児の経験していること 〈一部〉

- ① 保育所に着いたら、持ち物を一つ一つ所定の場所に片付ける。
- ② 水やりの仕事をする。(全員)
あさがおは、一人一鉢植えて、育てている。
保育所を代表して、学校菜園にさつまいもを植えて育てる。
- ③ 五感をフルに使って、自然・物・人とかかわっている。
(自分のやりたいこと、好きなことをしているので、どの遊びも真剣)
- ④ 給食当番(給食用のエプロンを着て、はしやコップを配膳、食前食後のあいさつ、
献立の紹介の復唱)
- ⑤ 年中・年少・年長児のふとんを敷く。(お兄さん・お姉さんとしての意識)

保育所での経験や指導の上に、小学校ではどのように手を加えていったらいいのか?

1から新しい指導をするのではなく、保育所の指導にプラスαで何をすればいいのか?